

DIVER'S

No.4

令和7年(2025年)
10月22日(水)発行

— 学校図書館で本と出会い、未知なる世界に飛び込もう! —



本とともに、新しい場所へ

日本橋中学校図書館引越し



東日本橋から浜町へ、

生まれ変わった図書館

東日本橋校舎の建て直しに伴い、8月に浜町校舎へ移転しました。学校図書館でも、約12,500冊の蔵書と学級文庫など約800冊を箱に詰め、浜町校舎へ運び込みました。

2学期から新しい図書館がすぐに使えるよう、学校図書館支援センターから7名の司書がサポートに入り、書棚に本を並べ、本の場所がわかるよう表示をつけました。

新しい図書館は職員室の前です。昼休みには多くの生徒で賑わい、先生方も気軽に立ち寄れる場所となっています。



▶ 学校図書館利用報告(4/1～9/30)

学校図書館では、教育課程や生徒の関心に合わせた蔵書の充実に取り組み、利用しやすい環境づくりを進めています。

また、授業での調べ学習や資料活用の場として学校図書館が広く利用されており、生徒の学習活動を支える重要な役割を果たしています。

昼休み、放課後の開館では、自主的な学習や読書の場として活用が広がっています。

今後も引き続き、蔵書の充実と利活用の促進に努めてまいります。



	生徒数	利用者数	貸出冊数	授業利用回数	蔵書冊数
銀座中学校	424	2,186	773	46	10,659
佃中学校	402	6,173	1,125	58	14,173
晴海中学校	350	1,130	1,126	11	10,175
日本橋中学校	401	2,131	1,346	29	12,615
晴海西中学校	356	3,554	764	61	10,825

※生徒数は令和7年4月8日時点

学校図書館紹介



晴海 中学校

晴海中学校の学校図書館について、
学校司書をご紹介します！



晴海中学校の図書館は、昇降口から近い校舎の2階にあります。図書館に入ってまず目に入るのは、窓一面に広がる見事な桜の並木です。春には咲き誇る桜の花、初夏には鮮やかな新緑など季節ごとに違う表情を見せ、図書館を訪れた生徒は読書や学習の傍ら、自然の移ろいを感じることができます。

学校の特色ある取組として、平和教育や防災教育が挙げられ、関連本も多数所蔵しています。

また、1年生漢検、2年生英検、3年生数検と、検定の一斉受検を行っていることから、各種検定本を取り揃えており、生徒の利用が多いコーナーとなっています。



図書館は昼休みと放課後に開放時間を設けています。昼休みは図書委員の生徒が毎日カウンター当番に入ります。放課後は、生徒だけでなく先生方の利用もあります。

授業に必要な本や学級文庫は、教室への貸出しも行っていきます。図書館内でも職場体験にあわせて職業に関する本の展示を行うなど、学習のサポートを心掛けています。



朝10分のモーニングタイムには朝読書も行っており、生徒は持参した本や学級文庫、図書館で借りた本など、思い思いの本を読んでいます。

夏休み期間中には書棚を移動し、本を並べ替える大規模な図書館のレイアウト変更を行いました。今後もより使いやすい図書館を目指していきます。

私 が紹介したい本は、「下町ロケット」です。古い本ですが、今でも多くの人に読まれているのではないかと思います。十年以上前に出版され、その後、原作がテレビドラマになったり、シリーズ化されたりして注目されました。私がこの本を手にしたのは、ものづくりが好きで、技術に関して興味があったからです。読んでみると、あっという間に集中して読み終わった記憶があります。読書には、自然と集中力を養う要素があるのだと思います。また、様々な本に出会い、読書を続けていくことで、集中力の持続性が向上することが読書の良さだと感じます。

読書で集中力アップ

PRINCIPAL'S COLUMN RELAY

校長先生コラムリレー



RECOMMEND BOOK

書名 | 「下町ロケット」
著者 | 池井戸 潤
出版社 | 小学館



佃中学校長
志村 昌孝 先生

「あきらめない心」と「協力することの大切さ」を教えてくれる貴重な一冊

この本は、下町の町工場の社長が、社員たちと一緒に頑張って日本の技術力を信じ、技術者としてのプライドをかけて奮闘する姿を描いた物語です。この本からは、失敗しても立ち上がることで、何かに挑戦し続けること、そしてそれを仲間と共に乗り越えていくことの大切さを教えてくれます。ロケットのエンジンという高度な技術へのものづくりの楽しさや、その難しさがリアルに描かれていきます。ものづくりが好きで、ものづくりを通して試行錯誤の連続を経験している私にとって、とても共感した本でした。

また、将来のことを考えるにあたり、本から得る貴重なこともあると思います。この本は、「働くとは」という問いを考えていく上でも、とても参考になります。

ものづくりに興味をもち、「技術」に関心がある人なら、ぜひ手に取ってほしい作品です。

[お問い合わせ先]

中央区教育センター内学校図書館支援センター
〒104-0044 東京都中央区明石町 12-1
TEL.03-3545-9201

